

日本放射線腫瘍学会のデータベース活用

実施済みの放射線腫瘍学会による構造調査に基づき、適切な放射線治療施設分布とスタッフ数を検討する

JASTROデータベース委員会
 浜松医科大学 放射線腫瘍学講座
 中村和正

厚生労働科学研究費補助金がん対策推進総合研究事業
 「放射線療法の提供体制構築に資する研究」(21EA1010)

1

研究テーマの進捗状況・今後の予定

- 2022年構造調査(2021年症例分)
 - 回収率 79.1%(643 / 813施設) 2023年2月末時点
 - *その後29施設よりデータの提出があった。現在、解析中。
 - *すでに回収した643施設でのデータについては、「全国放射線治療施設の2021年定期構造調査報告(速報)」として2024年1月に公開

https://www.jastro.or.jp/medicalpersonnel/data_center/cat6/cat/2021.html

2

研究テーマの進捗状況・今後の予定

- 「全国放射線治療施設の2021年定期構造調査報告(速報)」
https://www.jastro.or.jp/medicalpersonnel/data_center/cat6/cat/2021.html



放射線腫瘍学データベース (2024年01月更新)

2021年 全国放射線治療施設構造調査の解析結果(速報)

お知らせ
 放射線治療データベース
 データベース利用申請
 放射線治療手続コード
 放射線治療施設構造基準(日本語バージョン)

2021年構造調査結果
 定期構造調査ではご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
 JASTRO定期構造調査の2021年データの解析につきましては、2023年2月までいったん完了しましたが、その後、さらに約30施設からデータもいただき、いそぎ解析を進めております。解析終了まで少しお待たせがかかりますので、2023年2月までのデータをまずは速報として、公開いたします。
 今回の調査から、院内用療法に関する調査項目も充実させ、放射線腫瘍医、医学物理士の年齢分布と男女比、X線、粒子線治療別の疾患別患者数など、新たな課題がわかるようになっております。
 今後ともご協力のもと、よろしくお願い致します。

データベース委員会委員長 中村 和正

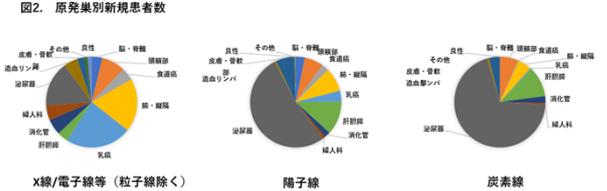
> 2021年調査結果(速報) (668.0 KB)

3

研究テーマの進捗状況・今後の予定

- 「全国放射線治療施設の2021年定期構造調査報告(速報)」
https://www.jastro.or.jp/medicalpersonnel/data_center/cat6/cat/2021.html

図2. 原発巣別新規患者数



X線/電子線等(粒子線除く) 陽子線 炭素線

4

研究テーマの進捗状況・今後の予定

- 2024年構造調査(2023年症例分) 予定
- JASTROとJIRA(日本画像医療システム工業会)でNDBデータベース作成協働作業
- RI内用療法症例データベースのプラットフォーム構築
 - ルタセラ、MIBGについての登録プラットフォーム構築を検討中

5